

## ■第6回 都市と地域コミュニティの持続可能性に関する懇談会 意見交換要旨

### 【地域コミュニティ全般】

- ▶若い世代や女性に魅力を感じてもらえるような地域活動を行うことが重要だと改めて感じた。
- ▶若い世代や女性への情報発信は極めて重要であると考えます。
- ▶NPOは専門分野に特化している団体が多い。課題を抱える地域にその分野で活動するNPOをマッチングし、課題を解決していくことで地域が豊かになる。また、自治会の人材不足解消にも寄与するのではないかと考える。
- ▶まちづくりは大人や団体にしかできないものだと思い込んでいたが、若い世代であっても、地域行事への参加やごみの減量、近所との交流など身近な活動においても関わることができる。

### 【ごみ処理】

- ▶独自に行った子育て中の母親を対象としたごみ処理有料化に関するアンケートでは、「理解できる」が44%、「困る」が51%であった。なぜ有料化しなければならないのかを、ごみ処理に係る課題をセットにして説明していくべきだと感じる。
- ▶若い世代はSNSを中心に情報を得るため、周知や啓発においてはSNSを活用することが大事である。
- ▶ごみ処理の課題は、市民だけでなく、企業・団体としても取り組む必要があるため、啓発活動の機会を見つけて実施していきたい。
- ▶居住する地域ではごみステーションを設置する場所がなく、戸別収集に近い収集方法のため効率が悪くなっている。貸出可能な空き地などにごみステーションを設置するよう、取り組んでいきたい。
- ▶ごみ処理有料化については市民の声を聴きながら進めてもらうこととし、市の財政に大きな負担が生じることの無い仕組みにできれば良いと考える。

### 【自治会】

- ▶自治会活動によるメリットを享受するならば負担は必要となってくる。また、加入するメリットは丁寧に説明すべきである。
- ▶働いているため自治会活動への参加が困難という方が増加している現状に対し、地域のために活動したいと思えるような機運を醸成しなければならないと感じる。
- ▶核家族化が進んだことで自治会未加入者が増えたように感じる。また、昔は把握できていた地域の家族構成などが分かりにくくなり、地域コミュニティのつながりが弱くなったと感じる。
- ▶自治会でも未就学児の遊びの機会や子育て相談の場などを設けている。そこに若い世代が関心を持ってきているので、活動の幅を徐々に広げていきたい。
- ▶自治会には入らなければいけないという認識で入っている方は多いと感じる。自治会の魅力や役割について改めて考え、仕組みを少し変えていくと新しい地域コミュニティの形を作れるのではないかと考える。

- ▶自治会の集会や行政の説明会などの参加者は高齢者が多い。**若い世代の意見を聴く場を設ける**ことで、これまで気付かなかった自治会の魅力など、**新たな発見**があるのではないかと考える。
- ▶自治会が**必要な理由**を尋ねると多くの方が**防災のため**と回答するが、防災に限定せず、**地域コミュニティのため**に大切なものとならなければならない。そのため、自治会の**メリットの発信**に際しては**工夫が必要**である。
- ▶**大きな災害**が起こった際、地域では**自治会が中心**となって**対応**することになるため、自治会は**必要な組織**である。しかし、**災害対策は日常的なこと**と**感じられにくい**ため、それだけでは**自治会の意義を認識してもらいにくい**のかもしれない。
- ▶**負担**が特定の人に**偏ったり**、負担をせずに利益だけを得る**フリーライド**といった課題を**解消**するのは非常に**難しいこと**だと感じる。
- ▶**若い世代**に加入を検討してもらうには、まず、自治会の**中身を見えるようにし、知ってもらう必要がある**。そして、どのようにすれば加入するのかを考え、**変えていかなければならない**。その際、**若い世代や女性の考えが重要**になると考える。
- ▶自治会と**距離を置いている人**にも**意見を聴く機会**を作る必要がある。
- ▶各自治会の**活動や行事**、役員の**役割や子育てに関する情報**などが分かるようになるとうい。また、全地区の**比較表**ができるとそれぞれの地区で改善を図ることができるようになり、**若い世代**が自治会について**考えるきっかけ**にもなる。
- ▶良い取組をしている自治会同士が**交流や情報共有できる場**があると良い。
- ▶自治会加入の負担は、主に会費などの**金銭的負担**と**人的負担**がある。人的負担には**会合への参加や交通当番**などの役務、**休日行事**への参加などがある。場合によっては**仕事を休む必要**が出てくることから、負担に感じる人が多いのではないか。このような人的負担は、**精神的な負担**にもつながっている。一方、そのような活動を負担してくれている人のおかげで**助けられている人**がいることは忘れてはならない。
- ▶自治会加入者への**優遇策**（メリット）として、**地域情報の早急な伝達**、ごみ袋が有料となった場合の**割引購入**などの**金銭的負担の軽減**などを付与することが考えられる。
- ▶現状、**自治会の役務**により**地域が上手く回っている**ところがあり、**自治会の負担を再考する際**にはその**バランスに留意**しなければならない。

#### 【当懇談会について】

- ▶**地域コミュニティ**について**改めて知る**ことができ、**考える機会**となった。
- ▶**市民の身近な課題**に対し**市民や団体の意見**を出し合ったのは**貴重な機会**だったと感じる。
- ▶**市民や団体**が出し合った意見に対し、**市の担当部署から説明やリアクション**があったことも良かった。当懇談会での意見を**今後の市政に活かしてもらえると**、とても嬉しく感じる。